

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [選挙活動](#) | [勝つための戦略立案の基本①](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)
[🔍 キーワード検索はこちら](#)

### 勝つための戦略立案の基本①

#### はじめに

1. 選挙は毎回毎回が命がけであると、肝に命じてください。  
 毎回毎回、選挙の状況は違うということです。人の意識も変化します。環境（生活）も変化します。新しい有権者が生まれます。有権者の交代もあります。  
 したがって、油断こそ大敵です。常に必勝の信念をもつことです。

2. リーダーシップが勝負を決めます。  
 大局着眼、小局着手。ようするに選挙戦略・戦術の確立です。そして、その戦略・戦術に基づいて、それぞれの任務を遂行することが重要です。

以上、この2点をリーダー、特に選挙参謀はしっかり捉えておくことが必要です。

#### 選挙戦略の立案について

##### ● 選挙の原点は何か 本質は何か

##### 1. 本質は権力闘争

選挙の本質は権力闘争ですから、権謀術数は当然のこと。昔は政治権力を手中に収めるために戦争（いくさ）をやって、暴力でものにしていました。そこで独裁や専制政治が生まれ、人々は自由も財産も、ときには生命も、民族の文化も道徳心も破壊されてきました。

人間の英知により、暴力・殺戮・略奪に変わって平和的手段・方法によって権力の争奪戦を考えてきました。これが今日の選挙制度です。「弾丸（ノレット）のかわりに投票（ノロット）を！」ということになるわけです。

このように、選挙の本質は「権力闘争」ですから、闘うリーダーとならなければなりません。

##### 2. 選挙の種類と権力闘争

国会議員はまさに権力闘争の頂点です。国の方向を決める最高権力（国家権力）を争う戦いで、まさに天下を争う戦いとなります。もちろん候補者個人対個人の闘いではなく、実質は政党対政党、政治的陣営と陣営の争いです。

各級の首長選挙もその地方行政の権力を争いますから、権力闘争を意識します。ときには、その地方を二分した激しい闘いが展開されたりします。

ところが、権力闘争をあまり意識しない選挙があります。市町村議会議員選挙は、定数も多く、全域ですから、大勢が参加するマラソン大会のような様相を呈しています。

このような選挙では、

①候補者の地元・支援団体など個人的つながりのある票で当選できる、身近な日常の世話活動のみで勝つことができることになり、選挙活動＝日常の世話役活動だけで、何のためにという目的意識や、権力闘争の意識がなくなります。

②少ない票で当選できることは、個人の力で当選可能となり、自分が議員になることが第一義で、政党の力や政治理念などなくてもやっつけていけるということになり、政党的感覚はなくなってきます。逆に政党は有害であるとさえ思えてきます。ここに、無所属議員が存在する理由の一つがあります。しかし、地方議員は地域社会の議会権能を担っていますから、その議会をどの多数派が牛耳っているかによって、行政のあり方も変わってきます。住民の生活環境や条件を左右する力を持っている国政ともかかわりがあります。地方議員選挙もやはり権力闘争を本質的に秘めているのです。

##### 3. 選挙に見られる権力闘争の片鱗

1. 物理的な力の行使や妨害（ポスター破り、集会場所取りの喧嘩、部落入口での見張り門番、巡回など）
2. 心理的圧迫（少数反対者に対する村八分、職場内締め付け、脅迫、嫌がらせなど）
3. 利益誘導（執行権者側の許認可権の濫用、買収、物品の供与など）
4. 権謀（寝返り、たれ込み、おとり、中傷、デマ宣伝など）

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▲ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE [【ワーカーズ・ライブラリー】](#)

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.